大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみ

令和２年度 第６０号
令和２年１２月２５日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜コロナ禍での冬休み、年末年始＞

ステイホームで、あったかい冬休みを！

ちょうど１年ほど前、「来年は東京オリンピックがあるね。楽しみだなあ。」なんて、平和なことを言っていた自分。職員の忘年会でゲームを主催し、りんごゴルフで大いに盛り上がっていた自分。みんなみんな、２０２０に夢をもって年末年始を迎えていました。そして、１月から２月にかけて、「雪が少なくて、サイコー！」などと呑気なことも言っていました。

そして迎えた新年、２月中旬。世間がいよいよザワザワしてきました。新型コロナ感染症の世界的な広がりです。「かなり危険な感染症らしい。」「たいへんなことになるかも。」と思い始めました。学校現場も例外ではありません。３月の臨時休業、卒業生と職員のみの卒業式。それまでには、想像にもしなかったことが次々に起こりました。「３密を避け、新しい生活様式の励行」が、すべての行動様式のスタンダードになりました。新年度になってからもその状況は変わらず、行事の延期、中止、そして縮小。さまざまな活動が制限され、今に至っています。

そのような中でも、うれしかったことは、子どもたちも職員も元気に過ごせたこと。子どもたちの笑顔がなによりも貴重なことを、今更ながらに再認識しました。

新年１月１４日、全員が元気に会えますように、ステイホームであったかい冬休みを。

２０２０中仙小学校の重大ニュース
（私の独断と偏見で決定しました）

- □　雪不足でスキーができず。１，２年生もたざわ湖スキー場へ。
- □　在校生のいない卒業式。お別れの言葉も言えず。
- □　２回の臨時休業（３月、４月）
- □　ガマンの日々。お出かけも自粛。
- □　２７名の入学式。ようこそ「あさひ学年」
- □　修学旅行２回の延期。行けてよかった、１１月。
- □　エアコン大活躍。涼しい中で学習できました。
- □　創立５０周年記念のさまざまな行事。伝農会長さんをはじめ、実行委員の皆様のおかげです。
- □　エール花火、絶好調。あの頃は暑かった。
- □　学年入れ替えの学習発表会、スムーズな入れ替えに感謝、イスの除菌にも恐れ入りました。
- □　運動会、縮小して秋に実施。
- □　欠席者が激減。目指すぞ、６０日！
- □　マスク生活が続く。もう、手放せないグッズ。

書き出すと、どうしてもコロナ関連に。来年は、「収束・終息」の言葉をたくさん聞きたいです。

２年 響士さんが再び快挙

先のさきがけ新報にも紹介されましたが、２年生の千葉響士（ひびと）さんが「第２７回秋田県ソフト大賞」で最優秀賞(最高賞)を受賞しました。「トラックの日絵画コンクール」に続いての受賞です。おめでとうございます。ますます絵画制作に磨きをかける響士さんです。

よいお年をお迎えください。

後期後半のスタートは
１月１４日（木）
５校時限
下校は１４：１５分頃です。

２年生が計画、運営・・・冬休み前全校集会を行う

明日から冬休み。こんなにたくさんの雪でスタートする冬休みは久しぶりです。

そこで、今日、２年生が冬休み前全校集会を開いてくれました。もちろん、会を進める進行係も２年生です。会の中で、２年生が合奏「かっこう」と寸劇を披露してくれました。寸劇は、冬休み中に注意してほしいことを呼びかける創作劇です。

会の最後に、校長の話として「極める」ということについてお話をしました。「極める」とは、

１　これより先はないというところまで行き着く。

２　極点に達した状態になる。この上もない程度までそうなる。

３　深く研究して、すっかり明らかにする。　　などの意味があります。

その例として、マンガ「ドラえもん」の登場人物、「のび太さん」を取り上げました。いつもジャイアンやスネ夫に虐げられている「のび太くん」。なんとか挽回しようとドラえもんのアイテムを使って有頂天になるが、結局それがあだとなって失敗に終わる「のび太さん」。そんな彼ですが、極めているものが２つあります。誰にも負けないものを習得しているのです。また、本校児童の中から２年生の千葉陽太さんを紹介しました。陽太さんは漢字に大変興味をもち、漢字を極めようとしています。漢字の苦手な私が全く歯の立たない難しい漢字を、スラスラと書いてしまいます。この日は、超難しい３つの漢字を全校の前で書いてもらいました。（馴鹿：トナカイ、挨拶：あいさつ、石鹸：せっけん）

子どもたちには、このように、「何かを極めようと努力してほしい」「得意なことを身に付けてほしい、もってほしい」と願いを込めて話しました。自分の特徴や趣味趣向を生かした「強み」を自信としながら、夢や希望に向かって歩みを進めてほしいと思います。

以前にも紹介しましたが、毎朝、玄関前の除雪をがんばってくれている皆さんです。

６年　秋山涼華さん　熊谷柊哉さん　伝農星南さん　冨岡凛桜さん　藤田羅奈さん

５年　石原叶望さん　柴田琉稀さん　煤賀奏太さん

４年　児玉陽向子さん

３年　伊藤輝哉さん　草薙里桜さん　　※この日は、以上の１１名でした。